

K-ABC 中央事例研究会のご案内

まだまだ暑さ去りやらぬ昨今ですが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、第2回中央事例研究会のご案内をお送り致します。KABC-IIの検査結果の分析や解釈、支援への活用についての研修会です。今回は、申し込みは必要ございません。また、非会員の方も参加いただけます。ぜひご参加ください。

なお、本事例研究会で学校心理士更新ポイントB1のポイントを申請中です。

記

日時 : 2023年10月14日(土) 14:30~16:30
場所 : 『アトラスタワー 茗荷谷』 3階 図書文化社 301大会議室
発表者 : 下山真紀子 先生 (川崎市立東生田小学校 情緒通級指導教室)
テーマ : 自分本位に物事を進めてしまい、感情の調整に課題がある児童への指導
~継次尺度と同時尺度に有意差のない児童の解釈と支援の方針の検討~

概要：本事例では、自分本位に物事を進めてしまい、感情の調整に課題がある通常の学級に在籍する小学4年生男児に対して、筆者がKABC-IIを実施した。本検査では、継次処理尺度と同時処理尺度に有意な差がなく、下位検査にばらつきが大きかったため、本児にとっては、継次・同時という比較は適切ではないと考えられた。そのため、クラスター分析やWISC-IVの検査結果と、日常の様子とも関連付けながら解釈を検討した。この結果をもとに、本児の通級担当者と共に本児の認知の状態や主訴の背景を整理して支援の方針を検討し、本児・保護者・担任へのフィードバックの仕方を検討した。

参加費 : 会員(無料)・非会員(1000円:当日会場でお支払いください)

お問い合わせメールアドレス : 事務局 soumu@k-abc.jp

※会場へのアクセス(地下鉄茗荷谷駅徒歩1分)

- ①茗荷谷駅改札を春日通り側に出る。
- ②茗荷谷駅を背に左側のベージュ色の高層ビルの3階です。(春日通りに面したビル)
- ③春日通り側から1F ローソン横の屋外エスカレーターまたは階段を上がり、屋内エレベーター(1か所)で3階までお越し下さい。